

授業科目

英語I [峯島 道夫 (金曜2限PT)]

担当教員名 峯島 道夫	対象学年	1	対象学科	理学
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	◎	◎

授業の概要

この授業では、将来社会で必要となる英語力の基礎的なスキル（読み、書き、聴き、話すの英語4技能、および英語を積極的に活用しようとする態度）の習得を目指してさまざまな言語活動を行う。同時に、テキストの題材について批判的に議論し、QOLについての理解を深めたり、思考力を伸ばしたり、他者と協同的に学習を進める態度を身につけたりする。

授業の目的

この授業では、英語による効果的なコミュニケーションスキルの習得を目指して英語4技能の伸長を図るとともに、テキストの読解活動を中心に、QOL向上について理解を深め、論理的・批判的思考に慣れ、他者との協同的な学習習慣を形成することを目的とする

学習目標

1. 一般的なレベルの英語を読み、書き、聴き、話すことができる。
2. テキストの内容に関して、ポイントとなる要点を説明できる。
3. テキストの内容に関して論理的・批判的に解釈し、自己の考えや意見を持ち、それを表現できる。
4. 他の学習者と協同的に学習に取り組むことができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション、Unit 1 (1)	講義と演習	峯島 道夫
2	Unit 1 (2)	講義と演習	峯島 道夫
3	Unit 2 (1)	講義と演習	峯島 道夫
4	Unit 2 (2)	講義と演習	峯島 道夫
5	Unit 3 (1)	講義と演習	峯島 道夫
6	Unit 3 (2)	講義と演習	峯島 道夫
7	Unit 4 (1)	講義と演習	峯島 道夫
8	Unit 4 (2) まとめ (1)	講義と演習	峯島 道夫
9	Unit 5 (1)	講義と演習	峯島 道夫
10	Unit 5 (2)	講義と演習	峯島 道夫
11	Unit 6 (1)	講義と演習	峯島 道夫
12	Unit 6 (2)	講義と演習	峯島 道夫
13	Unit 7 (1)	講義と演習	峯島 道夫
14	Unit 7 (2)	講義と演習	峯島 道夫
15	まとめ (2)	講義と演習	峯島 道夫

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	English Indicator 2 Pre-Intermediate	Terry O'brien 他	南雲堂	2016年	2,000円+税	
参考書						
その他の資料						

評価方法

授業への参加度（10%）、課題（30%）、テスト（60%）により評価します。

履修上の留意点

辞書を用意してください。またハンドアウトを整理するファイルも必要です。

オフィスアワー・連絡先

木曜日午後・J402研究室